



◆水泳指導が始まりました

梅雨の晴れ間に絶好のプール日和が続き、一週間遅れて水泳指導がスタートしました。

5年生は、水慣れ→浮く→蹴伸び→バタ足→クロール・・・と、高学年らしく泳法の復習をしながら、久しぶりの水の感覚を楽しんでいました。

この日2回目となる1年生は、大きなプールでの学習にも慣れた様子で、カニになったり象になったりしながら、水とのふれあいを楽しんでいました。

水難事故という命の危険と隣り合わせの水泳学習ですが、教員が指導に集中できる環境のひとつに「水泳見守りボランティア」の存在があります。万全な日除け対策のもと、プール内にいる児童の安全を見守ったり、トイレに引率して下さったりすることは、教員が集中し、質の高い授業を行う上で大変有効です。

ボランティアの皆様、暑い中にもかかわらず本当にありがとうございます。